

会議等結果報告書			
会議区分	会議・打合せ・協議	文書番号	715
		決裁期日	平成24年 1月11日
名称	第3回放課後子どもプラン事業運営協議会会議		
日時	平成24年 1月11日 10時00分 ~ 11時00分		
場所	社会教育総合センター 大集会室		
出席者	委員：稲毛委員長、米澤副委員長、金谷、北島、阿部、山口、佐藤、安西、杉本、安井、井上、藤田 12名 教育委員会：教育長、教育振興課長、鈴木主幹、川久保、月東指導員		
内容	<p>別紙のとおり。</p> <p>服部課長進行。教育長挨拶後、稲毛委員長の議事進行により運営協議会を進行した。 教育長挨拶</p> <p>昨年は災害の多い年であった。今年1年を漢字で表わす道新のアンケートが「笑」と一番多い結果となり、平成19年度開始から6年目を迎える事業となるが、安全安心の居場所づくり事業として、「笑」の漢字にちなみ今後も“笑顔”で前進したいと考えている。今年もよろしくお願ひしたい。</p> <p>報告事項・・・川久保、月東指導員から報告</p> <p>(1)登録及び利用状況等について 前回の運営協議会でもふれたが、上小クラブ及びスクールの登録人員減により延べ利用数が減少している。放課後事業周知については、昨年11月10号の広報かみふらのに掲載。前回報告以後、上小・上西小合わせてクラブで3名、スクールで8名の新規登録があった。</p> <p>地域ボランティアの支援状況、特別支援児童に係る学校との情報交換、発達支援児童に係る地域支援活動については、月東指導員から報告。</p> <p>稲毛委員長から地域ボランティアの個別実施回数について質問があり、これまでの実施回数を追加報告した。</p> <p>(2)事故・保険請求について これまで4件の発生と完治・保険請求手続き済みの報告をした。 杉本委員から昨年の件数と内容についての質問があり、昨年9件の発生と主な保険請求内容について説明した。</p> <p>(3)研修会等の参加状況について 計5件、延べ37名の参加及び予定であり、指導員の資質向上に努めている報告をした。</p>		

報告事項終了後、各委員からの意見等を求めたが特段なし。

協議事項・・・川久保より説明、鈴木主幹から補足説明

(1)平成 24 年度放課後プラン事業について

本年度同様(変更事項なし)の事業内容にて実施予定していることを説明。

特別支援児童の利用申し込みに際して学校との協議について金谷委員から質問があり、特に新規の特別支援学級在学児童保護者から申し込みがあった場合は、関係機関に状況等の確認を行った上で学校側に説明報告し協議していくことを鈴木主幹から説明した。

また、放課後指導員の体制について、本年度指導員 19 名中 18 名の指導員を継続委嘱任用予定することと、2 名程度新規指導員の公募実施予定を説明。公募にあつては新年度から 70 歳定年を設けることとし、18 名の継続指導員にあつても適用し、既に 70 歳を超えている指導員 4 名と平成 24 年度中に 70 歳を迎える指導員 3 名の 7 名については 2 カ年の経過措置を行い、任用委嘱予定することで該当指導員の了承を面談の折に得ていることを説明した。これにより、任用期限が 24 年度末までが 4 名、25 年度末までが 3 名となり、今後欠員指導員を公募予定することを説明した。

(2)その他

新年度放課後プラン事業実施にあたり、新 1 年生保護者については各学校の 1 日入学時に、新 2 ～ 6 年生保護者については 1 2 月 25 日新春号の広報周知と既登録利用保護者には郵送での案内予定をしているが、2 月 1 ・ 2 日の 2 日間、説明会開催案内。新年度利用申し込みについては、新 1 年生を含めて 4 月から利用予定者は 3 月 15 日までの受付予定を報告した。

また、上西小学校体育館耐震化工事に伴う工事期間中、体育館利用ができなくなるが、屋外での活動計画と学校の協力を得て集会ホールを加えての活動場所で実施予定。保護者説明会でも説明周知することを説明した。

上西小ではスクールバス利用児童の登録利用が多く、バス時間まで多くの児童が利用をしている状況で、それらの児童対応に期待しているとの北島委員からの意見があった。

以上、新年度放課後プラン事業についての説明をし、質疑・意見等求めたが特段無く、了承を得た。

また、安井委員から 4 月から改正児童福祉法施行に伴い障害児通所支援制度が整備され、療育手帳交付者以外の特別支援児童も対象となる放課後等デイサービスについての情報提供があった。

最後に、稲毛委員長から各委員に意見を求め、阿部委員からは江幌小学校で例年 11 ～ 12 月の約 1 か月間、冬期日課を実施、その間のみんなで遊ぼうの実質時間が 30 分程度であったが、新年度から授業時間数等の関係も含め未実施予定であること。佐藤委員からは道教委作成の「プリント学ぼう」CD データ中の調べ学習を活用し、学習のきっかけになればと、山口委員からは東中小児童全員が利用し、楽しみにしている事業であり、指導員にも感謝しているとの発言があった。また、安西、井上、藤田委員から指導員として児童の事故・けが等に注意しながら、事業実施していきたいとの発言があった。

内 容

今後、特別なことが無ければ本年度中の運営協議会会議を最後とすることとし、第3回の運営協議会を終了した。